

# かわの市議会報告 ニュース

令和6年

小金井市議会 第**1**回定例会

1  
河野  
麻美

## 市立保育園廃園訴訟に判決!



専決処分は違法、改正された「市立保育園条例」は無効との判決でしたが、この判決で**さかのぼって条例を消す**などするものではないため、条例は現存していますが**法的に極めて不安定な状況**にあります。

本市が抱える「**5**つの課題」はより差し迫ったものとなっています。市はこの状況を解消するため、「市立保育園のあり方検討委員会」を設置し、今後の市立保育園の役割・在り方を検討することとしました。

1 保育定員の適正化

2 園舎老朽化への対応

3 保育サービス拡充のための予算と人員の確保

4 公立保育園の公費負担

5 自治体経営の観点から5園直営維持困難



市は委員会の検討結果をもとに、新方針に基づく市立保育園の改正案を**令和7年第3回定例会に提出**する予定です。

### Point

税金で運営されているさまざまな事業には、最少の経費で最大の効果を出すことが期待されていることを常に考え、今後人口減少へと進む中で、保育を取り巻く課題も変化していくことを視野に入れた行政運営をする必要があります。



### 経緯

2021年

7月28日 西岡前市長が市立保育園5園のうち3園を廃園にする方針(案)を示す

議会から、保護者や関係者への説明不足との指摘を受け、廃園する議案の上程を1年延期する。

10月~12日 保護者や市民向けに16回の説明会を開催

2022年

9月2日 廃園方針を盛り込んだ「市立保育園条例改正案」を上程

9月27日 所管の厚生文教委員会において、参考人招致を求め「継続審査」となる

2023年度の園児募集の都合上、前市長が2022年9月議会で条例改正案を上程し、当月中の議決を求めていたが、「継続審査」となったため、2023年度からの廃園は事実上不可能となる。

9月29日 前市長が「市立保育園条例改正案」を専決処分し、条例を成立させる

10月7日 専決処分に承認を求める議案を、議会は賛成2、反対20で**不承認**

10月14日 前市長自ら政治的責任をとるとして辞職

11月27日 白井氏、市長選初当選

12月13日 市立保育園の廃止処分取消を求める訴訟が提訴される

12月26日 「小金井市立保育園条例の一部を改正する条例を廃止する条例」を議会は賛成10、反対12で**不承認**

2023年

3月28日 「小金井市立保育園の在り方検討委員会設置条例」を議会は賛成10、反対12で**不承認**

2024年

2月22日 市が敗訴

3月6日 判決を踏まえた今後の措置について「市長報告」実施

判決を重く受け止め控訴はせず、原告の児童のみさくら保育園入所に向けて手続きを進める、速やかに慰謝料10万円の支払いを行うことが報告される。

3月25日 「小金井市立保育園の在り方検討委員会設置条例」を議会は賛成15、退席7で承認



# 令和6年度予算審査

新年度予算は541億3,200万円  
(前年比+54億8,700万円、+11.3%)賛成多数で可決

## 予算反映されました!

### 1 3歳児健診尿検査の採尿キット導入!

子どもは尿意のコントロールが難しく、採尿するとき、大人同様の採尿キット使用では保護者の心理的負担が大きいものでした。今回、「便座にシートを貼って採尿するもの」「採尿袋を肌に直接貼り付けるもの」の2種類を健診当日に持参できなかった方が使用できるよう保健センターに整備します。

### 2 まえはら市民農園(仮)が誕生!

R7年4月~の利用開始に向け、市内最大規模100区画(予定)の農園が前原神明宮近くに開園します。

### 3 丸山台集会所テレビの入替!

利用者が自宅からテレビを運び込んで使用していた丸山台集会所のテレビ購入費用が計上されました。5月頃配備予定です。

上記以外にも会派で要望した

- 「男性HPVワクチン接種補助事業」
- 「トワイライトステイ事業」「小学校水泳指導委託事業」
- 「駅前再開発・区画整理事業」など多く予算化されました。



## 要望しました

### 1 ふるさと納税について

市税流出額がR5年1月時点で約8億500万と毎年増加し、深刻さは度合いを強めています。返礼品の充実等、流出を減少・寄付額増加の取り組み強化を。

ふるさと納税額の推移	寄附金額(千円)	市民税額控除額(千円)
平成28年度	272	106,332
平成29年度	490	210,652
平成30年度	12,658	281,375
令和元年度	27,954	365,986
令和2年度	22,833	392,352
令和3年度	21,508	481,861
令和4年度	17,384	656,247
令和5年度	※17,554	※805,376

※1月までの実績

### 2 集会所・公民館の修繕

「現時点で故障しているから修繕する」場当たりの対応ではなく、市民利用施設として長期的視点で予防保全の仕組み構築に努め、安定稼働させることを求めました。

### 3 令和6年度なかよし市民まつり休止に係る対応

関係諸団体との協議もないまま中止決定したプロセスや、開催中止する旨の周知の遅れなど行政対応に多くの問題がありました。

この他、「都市計画道路」「保育園行政」「市職員がやりがいを持てる職場環境づくり」について要望しました。

# 能登半島地震を踏まえ、防災対策は急務!

質疑の様子は  
こちらから!

一般質問  
質疑  
(45分)



日曜議会  
質疑  
(15分)



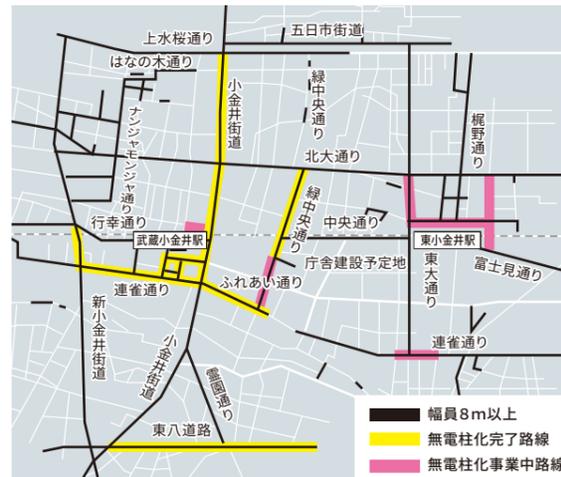
## 優先整備路線(3・4・11号線)の早期整備を求める!

### Point 1 災害時に救助活動の支障となるハード面の課題解決は“行政の責務”

近年、地震や豪雨災害など大規模災害が数多く発生しています。災害発生リスクは年々高まっており、防災対策は言うまでもなく急務です。能登の震災では、住宅や電柱倒壊により道路が寸断され、救助・消火活動が難航したことが大きな課題として浮き彫りになりました。

阪神淡路大震災では、幅員8m以上の道路は沿道建物が倒壊しても、車両の通行が可能であったとされています。しかし、発災時に道路閉塞することなく通行可能な無電柱化された道路は市内には極めて少なく、当該路線が計画される東町地域には全くない状況です。災害時には一定の幅員のある道路、複数のアクセスルートがなければ、避難や救援・救助すらままなりません。

市内における幅員8m以上の道路及び無電柱化路線



「小金井市防災マップ」に示された給水拠点には3か所ありますが、このうち市内には梶野配水所の1か所しかなく、周辺の道路網も脆弱です。3・4・11号線が開通することで、飲料水確保体制の強化にも繋がります。

Point! 市長は、現状の地域が抱える防災上の課題について、「避難路の確保や救助活動における通行問題は研究課題」と答弁しています。昨年の第1回定例会で「都市計画道路に頼らない課題の解決方法を検討する」と答弁してから既に1年経過していますが、具体的な検討は何も進んでおらず、危機感にかけていると言わざるを得ません。

### Point 3 優先整備路線(3・4・1と3・4・11号線)の必要性を検証する予算が計上!

※独自の検証…2路線固有の課題(防災、通過交通、環境、意向調査など)を検討

今年度の施政方針で市長は、4つの重要課題の1つとして「優先整備路線」を掲げ、都市計画道路の必要性を独自に検証するための予算を計上しました。この方針に対し「検証の結果、市長が優先整備路線の必要性を認める可能性があるのか」と質疑したところ「おっしゃる通り」と市長

は答弁しました。これは、「必要性は認識しておりません。必要性を認識することになりますよ」ということになりそうです。市長の決断が期待されます!

道路整備への賛否を問わず多くの議員から本検証の目的や方向性、必要とされる経費、検証方法や手続き、責任主体等について質疑が行われました。

### Point 2 能登半島地震を受け危機感を持つ市民から、都市インフラの早期整備を求める要望書が提出される!

多くの市民から市長に対し、地域防災計画をはじめとする行政計画を実現し、長期的な視点で小金井の発展とすべての市民の生命と財産を守る具体的な取り組みを進めるよう、以下3点が要望されました。

- 1 防災拠点となる新庁舎と市内外を繋ぐリダンダンシー<sup>※</sup>向上に資する道路整備の推進
- 2 広域避難場所へのアクセス向上に資する東大通り(3・4・11号線)について事業中及び未整備区間の整備促進
- 3 その他、地域の安全対策の推進

※リダンダンシー(redundancy)…交通ネットワークやライフライン施設を多重化したり、予備の手段が用意されている様な性質のこと。

答弁 この要望書について市長は…

A. 貴重な意見として受け止める。

Point! 整備推進を求める声を取り上げられることは少なく、中止意見ばかりがクローズアップされてきましたが、市長にはさまざまな声に広く耳を傾け判断していただきたいと要望しました。

小金井3・4・11号線と給水拠点位置図



答弁 検証の質疑について市長は…

- A. 「検証の結果、総合的に判断する」
- 「中止要望を出すためのプロセスとしての検証である」
- 「中止要望書を出す結果になることを期待するが、さまざまな観点から総合的に判断したい」…

Point! 質疑の度に市長の答弁は二転三転し、一貫性がなく曖昧不明瞭であり、議会から出し直しを求める意見が出るほど事業構築の在り方、市長の議案提案姿勢に課題があることが浮き彫りになりました。

これを受け、私たちの会派は、他会派と共同で「優先整備路線2路線の検証について、白井市長の提案姿勢の反省と議会への説明を求める決議<sup>※</sup>」を提出し、賛成15反対7で可決しました。

※決議…議会意思を対外的に表明するために行われる議決(意見書のように法的拘束力はない)。

## 郵便局と 包括連携協定の締結を!

小金井市はこれまで大学や事業者等9者と締結していますが、昨年新規の締結はありませんでした。

包括  
連携協定  
とは…

地域が抱えるさまざまな課題を  
解決するため、自治体と民間企業が  
協力して取り組むための協定。



▼ほかの市では▼

- 郵便局の集配車両約730台に**消防団員勧誘のステッカーを掲示**しPR。消防団員として活動する男性郵便局員の提案で実現したとのこと。
- 市内の**図書館で借りた本を、郵便局に設置された回収ボックスへ返却**。図書館から離れた場所に住む方からも好評で、利便性向上に繋がっているとのこと。

包括連携協定は何かの際には相談でき、連携しやすい関係をつくることのできる点も重要です。市民福祉向上に資する取り組みは、積極的に対応して欲しいと要望しました。

Topic

## “名勝小金井(サクラ)” 名勝指定 100周年!

玉川上水堤の桜並木は、  
200年以上前から全国的に有名な  
花見の名所でした。

大正13年12月9日に国の名勝に指定されてから、今年で100周年を迎え、市内ではさまざまな記念事業が行われます!



詳細はこちら

## Kawano Report かわの麻美 近況報告

初めての行政視察!



所属委員会(総企・行革)で、「町内会電子閲覧板」「DX戦略」等先進事例を学びました。

火の用心!  
中町夜回りパトロール



小金井神社で  
豆撒き神事



農業体験



じゃがいも40キロ、キャベツ6,000株の定植と種まきのお手伝い! 学校給食における市内産野菜の活用についてお話を伺いながら作業しました。

毎日、  
議員活動と育児に  
一生懸命  
取り組んでいます!



## かわの麻美 Profile プロフィール

- 1988年小金井市生まれ小金井市育ち前原町在住

- 愛の園保育園、本町小、国立学園小、実践女子中・高、明治大学卒業、楽天グループ勤務
- 自由民主党小金井総支部青年部副部長、小金井青年会議所

お困りごとやご相談等、お気軽にご連絡ください!

連絡先

携帯 090-9249-6546

Mail asami\_k104@yahoo.co.jp

活動内容はSNSで



かわの麻美  
後援会  
ご入会者  
募集中!

ご入会はお気軽に  
メール・お電話等で